

# ぎのぎ

あなたと議会を結ぶ情報誌

## 議会だより

平成30年(2018)

発行/3月2日

# No.126

平成29年 第9回臨時議会 第10回12月定例会・第11回臨時議会  
平成30年 第1回 臨時議会



さとうきび収穫の様子(上) きび農家・運送関係者が見送る初荷式(下) 今期の収穫見込み5570t!

### 目次

- 平成29年第10回12月定例会(7名の議員一般質問)……………P.2~9
- 平成29年第9回臨時会・第10回定例会・第11回臨時会  
平成30年第1回臨時会等の議決結果……………P.10~11
- 議会議員研修会など……………P.12



■発行: 宜野座村議会

■編集: 議会広報調査特別委員会

〒904-1392 沖縄県宜野座村字宜野座296番地 電話(098)968-8326

# 我が村政を問う

12月定例会では、7人の議員が22件の ※一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

質問する議員は、執行当局に事前通告します。本会議場での持ち時間は1人30分以内で、答弁時間は含まない。質問した議員は自ら原稿をおこし、それを掲載しています。(1人1ページ)

詳しくは各区公民館、村文化センター図書館に配布される議会会議録又は、村ホームページから、議事録をご覧ください！

## ※一般質問とは??

村政全般にかかわるさまざまなテーマについて、村の方針や村長の考え、事業の計画や詳細、効果など村民の生活にかかわる多岐にわたった内容を問いただすこと。政策に取組み、政策に活かすべき議員にとって一般質問は、もっともはなやかで意義のある発言の場であり、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動です。

### 眞 嗣 則 議員 (P3)

- 一、河川・沿岸の蘇生の取組について
- 二、海岸の保全対策について
- 三、村営堆肥センターの経営状況について

### 新 里 文 彦 議員 (P4)

- 一、無電柱化の推進について
- 二、難病や障害児・者とその家族支援について

### 伊 芸 朝 健 議員 (P5)

- 一、道路整備に伴う用地取得について
- 二、観光拠点施設整備について
- 三、農水産物の商品開発と支援について

### 眞 栄 田 絵 麻 議員 (P6)

- 一、第48回衆議院選挙について
- 二、辺野古新基地建設問題について
- 三、村内生徒の学力向上と学校教育について
- 四、小・中学校別の教職員の状況について

### 山 内 昌 慶 議員 (P7)

- 一、新焼却炉建設現場の状況について
- 二、米軍ゴミについて
- 三、太陽光・風力発電に関する条例制定について

### 石 川 幹 也 議員 (P8)

- 一、子ども貧困問題について
- 二、コンビニエンスストアで住民票などの証明書が取得できるサービスについて
- 三、漢那パークゴルフ場の機能強化について

### 平 田 嗣 義 議員 (P9)

- 一、小・中学校の夏休みについて
- 二、教育施設の整備について
- 三、職員の研修について
- 四、条例制定について



眞嗣 議員

### 河川・沿岸の蘇生の取組み

**問** 本村の河川・沿岸の環境の現状と今後の整備・改善について、農薬の残留は

**答** 村長

JAの生産部会ごとに、また未来のざへ出荷している農家へは生産者大会においてトレーサビリティシステム講習を行っている。村では、農薬の残留調査は行っていない

**答** 村長

汚泥の堆積状況は、目視でも堆

**問** 汚泥の堆積状況と河川・海の濁度調査は

積が確認できるが、具体的な河川汚泥調査は実施していない。予想より予算がかかるので、補助メニューを活用し調査内容も精査している

**問** 宜野座養殖場からの排水調査は

**答** 村長

養殖場では、水質改善のためにEM菌を活用し、さらに汚濁の調査について自社敷地内で水分調整を行なった後に、産業廃棄物として処理しているとの報告を受けている

### 海岸の保全対策

**問** 平成27年6月の定例議会以降のサンパーク並びに前原海岸の波の浸食防止の取り組みは

**答** 村長

サンパーク海岸は、農林水産省所管の海岸となっており、そのため所管調整ができないか県と調整中である

### 村堆肥センターの経営状況

**問** 今年度の堆肥センターの経営状況の報告と主な取り組みは

**答** 村長

昨年まで堆肥製造アドバイザーの指導を受け、堆肥製造技術を高めてきた。現在製造されている堆肥は完熟度・水分量・成分量において良好な品質を保っている。しかし、伊是名村の堆肥投入事業の出荷はできなくなったため、堆肥工場の経営安定を図るため、北部地域のJAと調整し、キャンペーン販売を実施し、宜野座堆肥を多くの農家に周知してもらうよう取り組みを行っている



一袋=326円 (JA販売価格)  
良質な宜野座堆肥!

### トレーサビリティシステムとは??

作物ごとに農薬の使用状況を記入する防除日誌をコンピューターで読み込み、安全シールを発行。誤って使用したり、記入に不備があったりすればシールを発行せず、出荷を受け付けない仕組みで、品質管理を強化するシステム。



新里 文彦 議員

## 無電柱化の推進

### 問

①近年自然の驚異ははかり知れないのがある。台風・竜巻・地震等、自然災害に対し、安心した村づくり展開ができないか

②大規模災害が起きた際の対応  
通行空間の安全性・快適性。景観・観光の阻害要因は

### 答

村長

無電柱化は電柱や電線類が撤去されることにより、災害時の緊急輸送道路の確保や歩行者及びドライバの安全性と快適性の向上、また観光等景観形成の観点、そして商店街の景観性の向上、電線の断線防止、停電対策等の効果がある。しかし、多額の費用がかかることから重要な路線を選定し、

沖縄ブロック無電柱化推進協議会に要望をしている。本村の要望路線は合意に至っていない状況。村内では、N T T西日本がサーバーファームの改善のため、電話及びインターネット回線の一部を地中化している。また、沖縄電力側により、長時間停電対策工事として、無電柱化工事を行った事例がある

## 難病や障害児・者とその家族支援推進

### 問

自動販売機収益寄附基金事業を行えないか

### 答

村長

難病や障害児・者だけではなく、生活困窮者やひとり親家庭の支援、高齢者などの見守りネットワーク事業など、宜野座村社会福祉協議会に問い合わせたところ、地域福祉活動全般に活用できるように、自動販売機の設置を前向きに検討したいとの回答である

### 問

チャリティーイベントの実施はどのように行われているか

### 答

村長

現在村が主催者となってチャリティーイベントを実施する考えはない。家族会や各種団体等がチャリティーイベントを実施する場合は、村としてできるだけ協力していきたい

### 問

家族に対しての支援は

### 答

村長

ショートステイ、一時預かりとなると専門性も必要なので、設置というのは難しいのという認識を持っている。総合的に見ると大きな施設、ある程度専門性を抱えた皆さんがいる施設というような形の方が今後、親としても安心できるのではないかと。色々家族も不安があると思う。村の担当、社協も含め情報提供はやっていける。そのあたりの協力はしっかりとやっていきたい

## 宜野座村障がい児親の会 ていんの会

「ていんの会」は、宜野座村に住む、障がい児とその親で活動しています。同じような境遇の家族と定期的に集まって、交流・育児・進路の悩み相談などの情報交換を行っています。

## 宜野座村障がい者家族会 ひるぎの会

「ひるぎの会」は、宜野座村内に居住する障がい者等の家族及び賛同者間の親睦と相互協力を図り、障がい者等に優しい環境づくりに寄与することを目的に集まっています。

### 〈問い合わせ先〉

社会福祉協議会 TEL 968-8979  
健康福祉課 TEL 968-3253



伊芸 朝健 議員

### 道路整備に伴う 用地取得

**問** 道路整備に伴う区の用地取得の  
申し合わせ、協定書、土地単価は

**答** 村長

村では各区からの道路整備要望  
箇所の依頼を受け、道路整備年次  
計画を作成し、道路整備を実施し  
ている。以前より道路整備に伴う  
潰地の取得は、当該区が担うこと  
になっている。明確な協定書の締  
結は行っていない。慣例により実  
施している。買収単価は、当該区  
の売買事例により決定取得してい  
る

**問** 区の用地取得後、道路台帳、登  
記の整理は

**答** 村長

平成8年以前の道路整備事業に  
伴う権限の取得は、寄附、贈与で  
登記を行っていた。平成9年以降  
は当該区から用地費の負担を村の  
歳入として受け、村が地権者と売  
買契約を交わし用地を取得し登記  
台帳を整理している

**問** 現状において未登記の用地はあ  
るか

**答** 村長

平成8年以前は区からの用地取  
得完了の報告を受けて登記手続き  
を行って、一部の村道において現  
在も所有権の移転登記がしていな  
い土地は存在している。現状の経  
緯は調査中

### 観光拠点施設整備

**問** 発注された各工事の進捗状況は

**答** 村長

平成28年度繰越明許費事業は、  
宜野座村観光拠点施設整備工事の  
うちの建築工事の執行率は78・  
2%、電気設備工事の執行率は45

・9%、機械設備工事の執行率は  
40%。宜野座村観光拠点施設回廊  
外2件整備工事の中の建築工事の  
執行率は79・7%、電気設備工  
事の執行率53・1%、機械設備  
工事の執行率34・3%、宜野座  
村観光拠点施設整備工事管理委託  
業務の執行率88・5%。平成  
年度事業、宜野座村観光拠点施設  
外構工事（1工区）執行率100  
%、大型遊具設置工事の執行率50・  
4%、外構工事（2工区）の執行  
率2・7%

### 農水産物の 商品開発と支援

**問** 特産品開発と支援対策は

**答** 村長

特産品開発は、農産物加工直売  
センター、未来ぎのぎ、商工会関  
係による取組。村では、未来ぎの  
ぎと連携し製造にあたっている菓  
子職人の人件費相当分を村が未来  
ぎのぎへ補助金として交付。現在  
サトウキビ茶は一部の大手コンビニ  
二、村内の売店で販売している。  
今後は販路拡大や周知、PRに向

け支援していくとともに、琉球大  
学には製品の成分分析と効能など  
のお墨付きなどの協力支援につい  
て引き続きお願いしていきたい

**問** 特産品の認証、推奨品は

**答** 村長

村産業まつりにおいて優良な特  
産品の開発及び新たなアイデア  
を発掘する目的で、特産品になり  
得る評価の高い優良品に対して、推  
奨特産品として認定する制度を平  
成23年度から実施。シールの無償  
配布を行っている

**問** 本村のイベント開催は

**答** 村長

平成30年1月15日にイチゴの産  
地として、PRを兼ねてつみとり  
式並びにイチゴの里宣言を行う予  
定。観光拠点施設と未来ぎのぎの  
両者が連携し、相乗効果を高めて、  
JAや県内外道の駅、関係機関と  
連携をとり、各種イベント開催に  
向け取組んでいく



眞栄田絵麻 議員

## 第48回衆議院選挙

**問** 去る10月22日に行われた衆議院選挙で、辺野古新基地を容認する自民党は4区で1議席を獲得、他の候補は選挙区で落選。選挙の最大の争点は辺野古問題と思うが見解を伺う

**答** 村長 選挙の争点は各個人で判断されるもので、一つの問題を取り上げ選挙の争点を明言する立場にない。選挙に関して、宜野座村長という立場で総合的に判断し投票

## 辺野古新基地建設問題

**問** 安部政権は新基地反対の民意が再三示されているのも無視、強行している。国と県の動向を見ながら村民の生命・財産と平穏な生活

を守る立場からどのように村民の理解と協力を得て辺野古問題を解決していくのか

**答** 村長 司法がどのような判断をくだすのか。国や県が対応をしていくのか予断を許さない状況である。今後とも国や県の動向を注視しながら対応していく

## 村内生徒の学力向上と学校教育

**問** 4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果が公表。学力テストの目的は

**答** 教育長 学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。教育に関する継続的な検証サイクルを確立すること

**問** 村内の小・中学校の学力・学習状況調査の結果は

**答** 教育長 小学校は、国語Aマイナス0・8、国語Bマイナス0・5、算数Aプラス3・4、算数Bプラス0・

1、中学校は、国語Aマイナス8・4、国語Bマイナス10・2、数学Aマイナス10・4、数学Bマイナス6・1。児童生徒に対する質問調査の結果、地域行事への参加率の割合が20ポイント以上高い。小学校では家の人と学校での出来事について話をする事の割合がマイナス20ポイント。中学校では、学校が休みの日に2時間以上勉強している割合がマイナス24ポイント

## 小・中学校別の教職員の状況

**問** 年次有給休暇の取得状況は

**答** 教育長 4月から12月まで小学校平均8・7日、中学校平均7・1日、全体で8・3日

**問** 平日の勤務時間外業務時間は

**答** 教育長 小学校平均2・8時間。中学校平均3・1時間

**問** 休日の勤務時間外業務時間は

**答** 教育長 小学校平均2・8時間。中学校平均3・6時間

**問** 勤務時間外で行った業務は

**答** 教育長 小学校は、授業に関することと事務処理等。中学校は、授業に関する事と授業以外の仕事が多量に。土日は、小学校で授業に関する事と授業以外の業務が最も多く、中学校は部活動が半数

**問** 教職員評価システムと学校教育との関係は

**答** 教育長 教員が教育活動を見直し、自発的に改善。能力と業績を適正に評価し、意欲と自信を持たせ、指導力や勤務実態が処遇にも報われるようにしていく

**問** 教職員勤務評価について教育委員会の見解は

**答** 教育長 新教職員評価システムは、教職員の資質、能力の向上、学校活性化、人事管理の基礎と目的として実施。制度の活用を充実させ、効果的な教育実践により教育目標の達成につなげていきたい



山内 昌慶 議員

## 新焼却炉 建設現場の状況

**問** 新焼却炉建設現場及び周辺の土壌・水質の調査を実施し、対処を考えているか

**答** 村長  
地下水の水質汚濁環境基準、28項目の調査、河川水調査で32項目の水質汚濁環境基準、ダイオキシンの調査を行なっている。建設予定地の地下水が周辺環境に与える影響は小さいと、県環境科学センターの調査結果が出ている

**問** ゴミの上に土をつくった公園から有害ガスが発生した事例があるが、そういうことはないか

**答** 村長  
埋め立てたゴミからガスが発生することがないように、十分注意しながら施行している

**問** 施設内から施設外へ水が流出することは無いと思うが、周辺地域の水質が悪くなるということは起きないか

**答** 村長  
施設内で使った水は、処理するようなシステムになっている

**問** 惣慶区の権者会との話し合いは

**答** 村民生活課長  
無償貸借で話しを進め、承諾は得ている

## 米軍ゴミ

**問** 本村の軍用地内等への一時置き場の要請はないか

**答** 村長  
米軍ごみについての本村の軍用地内等への一時置き場の要請等についてはない

**問** 県民には大きな基地被害の負担をさせている。ゴミ問題も取り上げていくべきではないか

**答** 村長  
米軍ゴミを受入れられるような状況には全くない

**問** 米軍ゴミは分別にも大きな問題があり、福山区につくっていく焼却炉についても厳しく対応していかなくはならないと思うが

**答** 村長  
整理してしっかりと対応する

## 太陽光・風力発電 に関する条例制定

**問** 必要な条例制定をするべきではないか

**答** 村長  
宜野座らしい風景、住みよい環境を維持・継承していくことは大変重要。現在制定済みの景観条例見直し等も含め検討していく

**問** 城原区（松崎原）に約1万2000坪の太陽光の施設が建設中で完成後、周囲との関係について心配される。本村の将来を考え条例の制定は

**答** 村長  
景観条例では不足している部分もあると思う。新たに条例を制定するか、前向きに検討していく



新焼却炉造成状況（福山区）



石川 幹也 議員

## 子ども貧困問題

**問** 子どもの貧困の定義は

**答** 村長

貧困の概念には絶対的貧困と相対的貧困がある。絶対的貧困とは、最低限の衣食住を満たす程度の生活水準と解されている。相対的貧困とは、人々が社会で生活するために、その社会の通常の生活レベルから一定距離以内の生活レベルが必要であるという考え方に基づくもの

**問** 生活保護以下の収入で暮らす子育て世代の貧困率は、沖縄県は

29・9%、全国でワースト1である。本村において子育て世代の

貧困率を把握しているか

**答** 村長

沖縄子どもの貧困緊急対策事業では、支援の対象となる子供の範囲はおおむね18歳以下のものであり、生活困窮者自立支援法で定める、生活困窮者または学校教育法に基づく就学援助制度の対象者、これは非課税世帯またはひとり親世帯などを対象者としている。18歳未満の子供がいる世帯で、児童扶養手当を受給している世帯が73世帯、学校教育法に基づく就学援助を受けている世帯が65世帯、生活保護が3世帯となっている

## コンビニで証明書が取得できるサービス

**問**

総務省は、個人番号カード（マイナンバー）を利用し、住民票、印鑑登録証明書など、コンビニの交付サービスの普及、推進を図っている。本村の取組計画は

**答** 村長

コンビニ交付のメリットは、役場庁舎外で役場の開庁時間外に交付を受けることができる。デメリットは、導入費用が高い。読谷村では導入費用として、交付機の5年リース料が約1600万円、使用料が約447万円、保守料金が年間158万円、地方公共団体情報機構への負担金が70万円の費用がかかっている。交付機を利用するためには個人カードが必要になる。村の個人カード交付者は現在261名。昼休みの交付の件数が一日に2件から3件の申請数ということで、利用頻度が急激に増えることは予想しにくい状況。今後マイナンバーの利用により、各種申請等について証明書の添付が省略されることが予想されるため、導入費用等を考慮した場合、現時点でのコンビニ交付、自動交付機の導入は厳しいと考えるが、今後他市町村の動向を見ながら対応を検討していきたい

## 漢那パークゴルフ場の機能強化

**問**

かん水整備について、漢那パークゴルフ場の散水口が3ヶ所あるが、水圧が弱く、散水に苦慮している。前回は質問したが、今度こそは、ぜひ改善してほしいが

**答**

村長

パークゴルフ場の意見を聴取し、概略設計を作成している。内容として、水圧を確保するため受水槽を2基増設し、散水栓をホール左右に5ヶ所、合計10ヶ所増設。また、放送設備を整備し、BGMを流したり、有事の際の避難誘導の放送など、お客様の安心・安全で快適な利用に備えたいと考えている



早期の散水栓増設を！





平田 嗣義 議員

### 小・中学校の夏休みの短縮

**問** 小・中学校の夏休み短縮の取組は

**答** 教育長

平成32年度より小学校学習指導要領の改訂に伴い3年生以上の学年において外国語教育が35時間実施されることになり、平成30年・31年度については15時間ずつ実施することから授業時数の確保が緊急の課題となっている。本村において平成30年度より5日短縮し8月25日から2学期を開始。中学校は、33年度から新学習指導要領を開始し授業時数の増加はないことから増えた分業務改善のために使うことができる

**問** 一日の授業時数を減らすことにより子ども達が家に帰って予習・

復習する事で心のゆとりができる。教職員も一時間減らすことにより、その分明日の準備が減り心の負担が減っていく。夏休みは各字で子ども達を預かっている。保護者からしたら現在は社会の変化で共働きなので家には誰もいない。安全面から学校に行っていたら先生がいる。子ども達と一緒に遊び、ゆとりある授業教育ができる体制を検討して頂きたいが

**答** 教育長

子ども達を早く帰宅してということだが、よほど地域でしっかりとした受け皿がないと、小学生は地域の公民館に行き学習すると思うが、中学校の生徒指導が大変になるのではないか。中学校は週に5時間の日が増え、早めに生徒を帰すというのは地域の受け皿がきちんとしないと生徒指導の面で懸念される

**問**

総合的に状況を把握した場合に短くした方が子ども達、保護者、地域、学校色々な面でメリットが大きいと私は思う。教育行政については、村長はトップとして話し合いをする場があり、教育委員会、校長・教頭を含め検討する余地は

あるか

**答** 教育長

教育委員会の会議でも説明をし、授業時数も学習指導要領にあるようにしっかりと抑えられると、規則も改正ということで承認されている

### 教育施設の整備

**問** 中学校体育館のトイレの改修整備は

**答** 教育長

利便性を考慮し男女とも各一基は洋式に変更予定

**問** 改修予定日は

**答** 教育長

年度内には改修予定

**問** 3月の卒業式に間に合うように取組んでいただきたい

### 職員研修

**問** 職員研修はどのように実施しているか

**答** 村長

職員人材育成基本方針を策定し、人材育成の方策のひとつの手段として職員研修を位置づけ、3つの観点から実施している。1つが自己啓発研修。2つ目が職場内研修。3つ目が職場外研修。また、各課独自で派遣している各種専門的な研修を含め101種の研修に160名派遣している

**問** 研修することにより、自己を高めながら住民サービスに反映していくという大きな狙いがある。ぜひ研修は続けてほしい。県に派遣研修は今も続けているか

**答** 村長

職員の産休、育休等が増えて対応に苦労している。他の職員に負担がかかっている。市町村課のみならずコンベンションビューロ、県東京事務所内もある。現状としてはできていない。職員定数の見直しも含め、投資だと思えば、議会の理解も得られるのであれば検討していきたい

## 平成29年 第9回 11月臨時会（11月27日）で決まったこと

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第50号	平成29年度宜野座村一般会計補正予算（第5号）について	歳入歳出それぞれ8千663万8千円を追加し、予算総額76億591万8千円とする	原案可決
議案第51号	平成29年度宜野座村水道事業会計補正予算（第2号）について	収益的収入2億5千241万2千円に、649万8千円を増額、収益的収入額を2億5千891万円とする	〃
議案第52号	宜野座村観光拠点施設外構工事（2工区）の請負契約について	契約金額：6480万円 契約の相手方：有限会社 丸安建設	〃

## 平成29年 第10回 12月定例会（12月13日～15日）で決まったこと

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第53号	平成29年度宜野座村一般会計補正予算（第6号）について	歳入歳出それぞれ1億3千433万円を追加し、予算総額77億4千24万8千円とする	原案可決
議案第54号	平成29年度宜野座村国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について	歳入歳出それぞれ16万6千円を追加し、予算総額11億3千860万3千円とする	〃
議案第55号	平成29年度宜野座村水道事業会計補正予算（第3号）について	収益的収入額67万6千円を減額し、2億5千823万4千円、収益的支出額105万5千円を減額し、2億3千407万5千円。資本的収入額895万7千円を減額し、8千220万6千円、資本的支出額712万円を減額し、1億8千506万3千円とする	〃
議案第56号	平成29年度宜野座村下水道事業特別会計補正予算（第2号）について	歳入歳出それぞれ195万8千円を減額し、予算総額8千999万4千円とする	〃
議案第57号	宜野座村公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部を改正する条例について	本村施設の指定管理者の公募等に対し、新たな条文を加え、所要の改正をする	〃
議案第58号	物品の取得について	契約車両：乗用型芝刈機・乗用型スーパー 契約金額：714万204円 契約の相手方：ヤンマー沖縄 株式会社	〃
議案第59号	村道の路線認定について	H30年度より着手予定の宜野座中学校周辺の道路整備事業に伴う新規路線認定	〃
議案第60号	宜野座村営土地改良事業について	農業基盤整備促進事業により松田地区に区画整理及び畑地かんがい施設整備を行うもの	〃
議案第61号	宜野座村観光拠点施設整備工事（建築）の請負改定契約について	工事内容変更等に伴う工事請負改定契約	〃
報告第11号	宜野座村観光拠点施設整備工事（電気設備）請負改定契約の専決処分の報告について	工事内容変更等に伴う工事請負改定契約	原案報告
報告第12号	宜野座村観光拠点施設整備工事（機械設備）請負改定契約の専決処分の報告について	工事内容変更等に伴う工事請負改定契約	〃

報告第13号	宜野座村観光拠点施設回廊外2件整備工事（建築）請負改定契約の専決処分の報告について	工事内容変更等に伴う工事請負改定契約	原案報告
抗議決議第4号	在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に対する抗議決議	平成29年11月19日、那覇市の国道58号線泊交差点において、米軍公用車トラックと軽トラックが衝突し、運転していた社員が死亡した事故に対する抗議決議及び意見書	原案採択
意見書第8号	在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に対する意見書		〃
抗議決議第5号	米軍CH53Eヘリコプターからの窓落下事故に対する抗議決議	平成29年12月13日、宜野湾市立普天間第二小学校の校庭に、米軍CH53Eヘリコプターの窓が落下する事故に対する抗議決議及び意見書	〃
意見書第9号	米軍CH53Eヘリコプターからの窓落下事故に対する意見書		〃
決議第6号	議員派遣について	町村議会広報研修会に派遣	〃
決議第7号	議員派遣について	町村議会議員・事務局職員研修会に派遣	〃

## 平成29年 第11回 12月臨時会（12月26日）で決まったこと

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第62号	物品の取得について	契約の目的：宜野座村観光拠点施設備品 契約金額：3348万円 契約の相手方：株式会社デザインアーク	原案可決

## 平成30年 第1回 1月臨時会（2月9日）で決まったこと

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第1号	宜野座村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	人事院勧告及び沖縄県人事委員会の給与に関する勧告並びに他市町村の職員の給与改定を考慮し改正	原案可決
議案第2号	宜野座村議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	特別職間の均衡を考慮し、村議会の議員の期末手当の支給割合を引き上げるための改正	〃
議案第3号	平成29年度宜野座村一般会計補正予算（第7号）について	歳入歳出それぞれ455万円を追加し、予算総額77億4千479万8千円とする	〃
議案第4号	平成29年度宜野座村国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）について	歳入歳出それぞれ14万3千円を追加し、予算総額11億3千874万6千円とする	〃
議案第5号	平成29年度宜野座村水道事業会計補正予算（第4号）について	収益的収入額9万3千円を増額し、2億5千832万7千円、収益的支出額9万3千円を増額し、2億3千416万8千円。資本的収入額4千909万3千円を増額し、1億3千129万9千円、資本的支出額7千360万3千円を増額し、2億5千866万6千円とする	〃
議案第6号	平成29年度宜野座村下水道事業特別会計補正予算（第3号）について	歳入歳出それぞれ14万2千円を追加し、予算総額9千13万6千円とする	〃

### \*編集後記\*

どこの職場や学校でも、新年度を迎え緊張感に満ち溢れ躍動の時期かと思えます。自然も色とりどりの花たちが咲き誇り、まるで年度初めを祝福しているかのようです。年度初め、広報委員会、新たに気を引き締め、広報活動に従事し、分かれやすく興味がもてるような「議会だより」の編集を旨に今後も頑張ります。引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご意見・ご感想を心よりお待ちしております。

議会広報調査特別委員会  
委員長 眞栄田 絵麻

## 平成29年度北部市町村議会議長会 定例総会「宜野座村」開催

日時：平成29年12月4日（月）  
場所：宜野座村役場3階大会議室  
日程：理事会・総会  
（北部12市町村議長・事務局長  
村内視察研修など）



## 町村議会広報研修会

日時：平成30年2月1日（木）  
場所：沖縄県市町村自治会館  
講師：越地真一郎氏  
（熊本日日新聞社NIE専門委員）  
研修内容：「読む！質す！生かす！」  
～熟議型クリニックで新たな気付きを～



## 北部市町村議会事務局職員研修会

日時：平成30年2月9日（金）  
場所：金武町教育委員会2階会議室  
研修内容：各市町村の事例について  
・各市町村の新年度の予算審議方法  
・一般質問の答弁書の事前配布の有無  
・その他色々な意見交換



## 町村議会議員・事務局職員研修会

日時：平成30年2月22日（木）  
場所：南風原町立中央公民館  
研修内容  
平成30年度市町村予算と行財政運営の課題について  
候補者等の寄附及び有料広告の禁止について  
国民健康保険新制度の仕組みと課題について



**3月定例会は3月6日(水)からです。**

みんなで議会を傍聴しよう。いこうよ！みようよ！考えようよ！



議会広報調査特別委員会

議長 小渡久和

委員長 眞栄田絵麻

委員 照屋忠利

副委員長 平田嗣義

委員 新里文彦

以上のメンバーで議会だよりを編集しています。